



虫がよろこぶ
花図鑑

番外編

— いろいろな写真 —

1 紫外線写真 …2

1



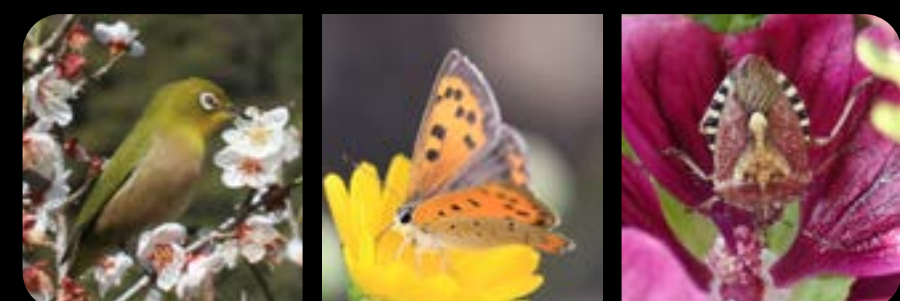
2 花蜜 …4

2



3 花上で見られる
さまざまな生き物 …6

3



1. 紫外線写真

HOME

オクラ (P.121)



可視光では黒い柱頭と花の中心部が、紫外光では白く見えます

コスモス (P.189)



可視光では明るい黄色の花の中心部が、紫外光では黒く見えます

ヒルガオ



可視光では白く見える花の中心部が、紫外光では花びらとの違いがなくなり暗く見えます

スイカ (P.133) の果実



可視光で見える縞模様が、紫外光では目立たなくなります

TOP

2. 花蜜

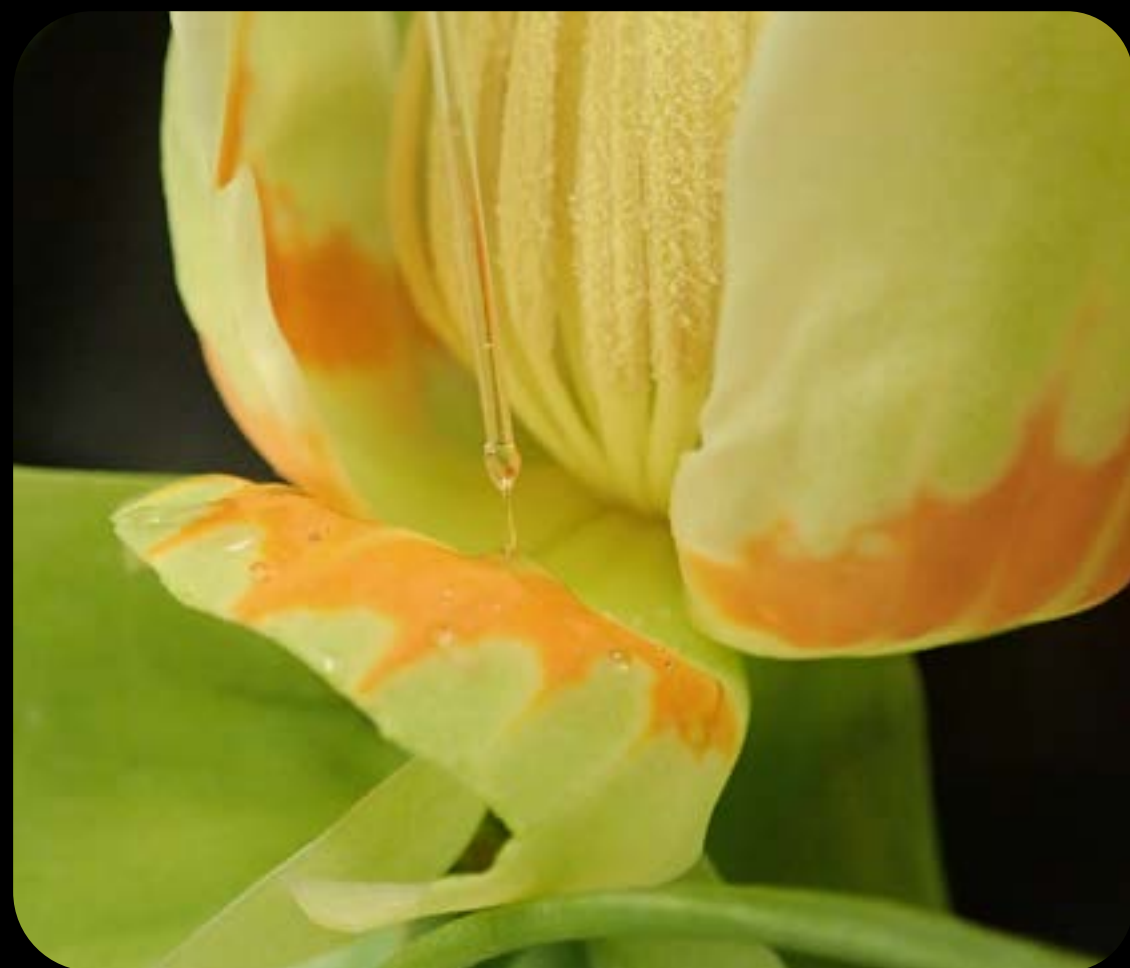
HOME

ノブドウ (P.184)



ヤブガラシと同じような形態で、お皿状の部分に蜜がたまり
ます

ユリノキ



とてもたくさんの蜜を出す。糖度が高く粘性が高いため
キャピラリーでの採取がたいへんです

ノカンゾウ



細い筒状の奥に蜜があるタイプで、舌の長い昆虫しか利用
できません (コラム参照 P88)

TOP

スイカズラ (P.30)



長い筒状の花ですが、キムネクマバチが花の横から穴を開けて蜜を盗む盗蜜をすると、他の舌の短い虫も蜜を利用できるようになります

オオアマナ (P.71)



植物の浸出液に粘性があり、蜜も同様に粘性が高いです。どんな成分が入っているのが興味深いところです

トウガラシ (P.75)



ナス科の花はあまり蜜を出さないと言われますが、トウガラシは花びらの真ん中あたりから少量の蜜を出しています

3. 花上で見られる さまざまな生き物



チョウ

カリバチ

鳥

風媒花の利用

交尾場所としての花

狩り場としての花

その他の虫たち

チョウ

本書ではあまり掲載しませんでしたでしたがチョウもたくさん訪花します。



ネギ (P.79) に訪花するモンシロチョウ (春型)



ニラ (P.166) に訪花するモンキアゲハ





ニラに訪花する
ヒメアカタテハ



ニラに訪花する
キタテハ



マリーゴールド
(P.145) に訪花
するツマグロヒョ
ウモン



ネムノキ (P.106)
に訪花するジャ
コウアゲハ





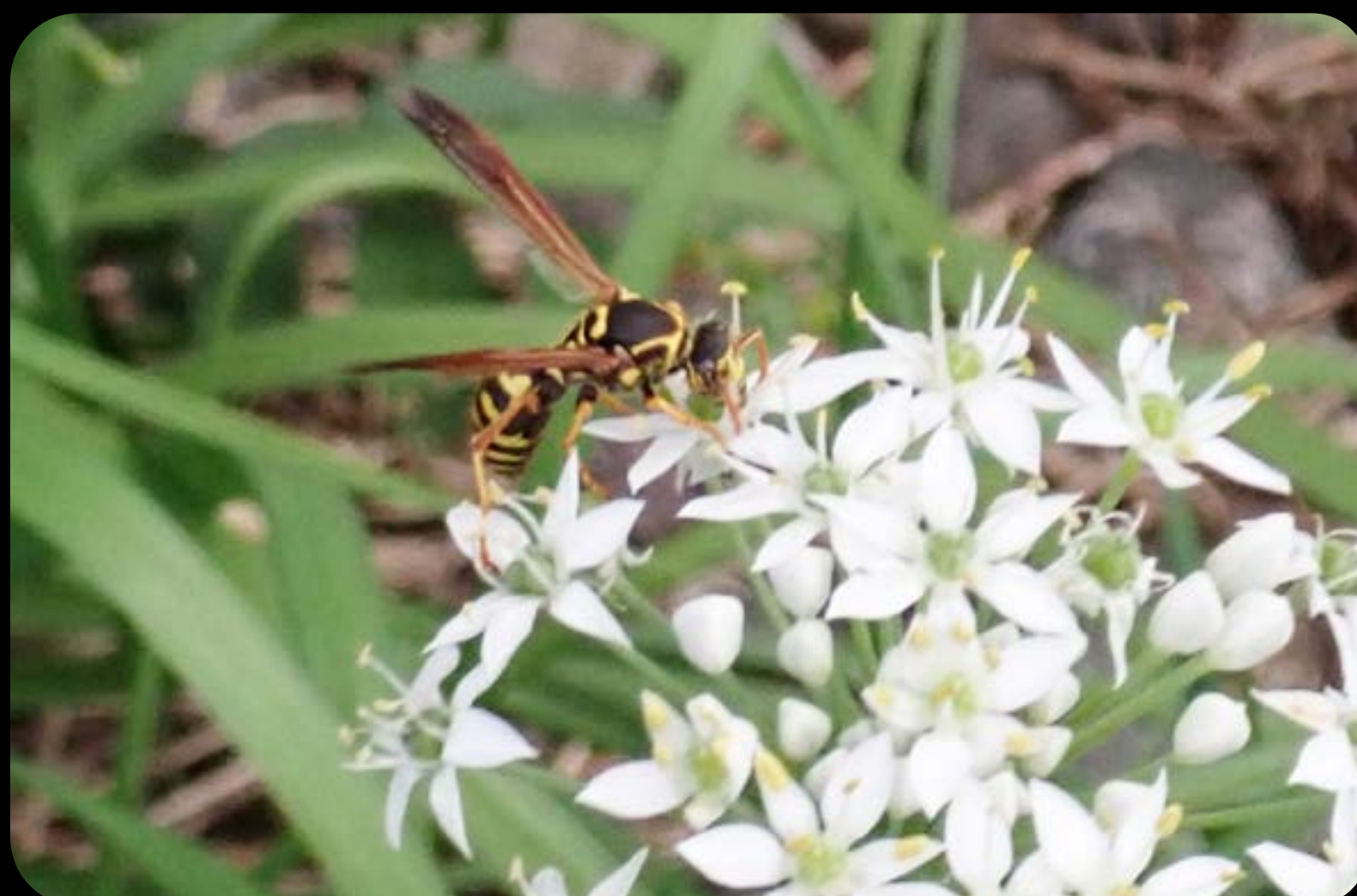
ホソバワダンに
訪花するヤマト
シジミ



ムルチコーレ(ク
リサンセマム)
に訪花するベニ
シジミ

カリバチ

捕食者のカリバチも、エネルギー源として花蜜を利用します。



ニラの花(P.166)
に訪花するコア
シナガバチ



ヤツデに訪花す
るキイロスズメ
バチ

TOP



バナナに訪花するオオスズメバチ



ヘンルーダに訪花するキイロスズメバチ

鳥

送粉者としてハチドリがよく知られていますが、日本でもメジロやヒヨドリなどの鳥類が受粉に貢献しているといわれています。



ウメの蜜を吸うメジロ



風媒花の利用

風媒花のイネ科の花粉もハナバチは集めて利用します。



メヒシバに訪花するニホンミツバチ



西洋芝に訪花するニホンミツバチ



スズメノテッポウに訪花するセイヨウミツバチ



トウモロコシに訪花するセイヨウミツバチ



交尾場所としての花



ナシの花のまわりで雌に交尾しようとする小型ハナバチの雄



ヘンルーダの花上で交尾するアカスジカメムシ

狩り場としての花

花上では、さまざまなクモや獲物を待つカマキリなどの捕食者を見ることができます。



ササグモの一種



ハナグモ

TOP



ヒャクニチソウ
(P.110) で狩り
をするカマキリの
一種



カニグモの一種
に捕食されるハ
ナバチの一種

その他の虫たち



リンゴの花に訪
花するカメノコテ
ントウ



ムルチコーレ
(クリサンセマム)
に訪花するナナ
ホシテントウ





花や葉を食べる
害虫のウリハムシ



ミツカドネギに
訪花するビロウ
ドツリアブ



イボタノキに訪
花するシロスジ
ベッコウハナアブ



エゾノギシギシに
訪花するセマダ
ラコガネ

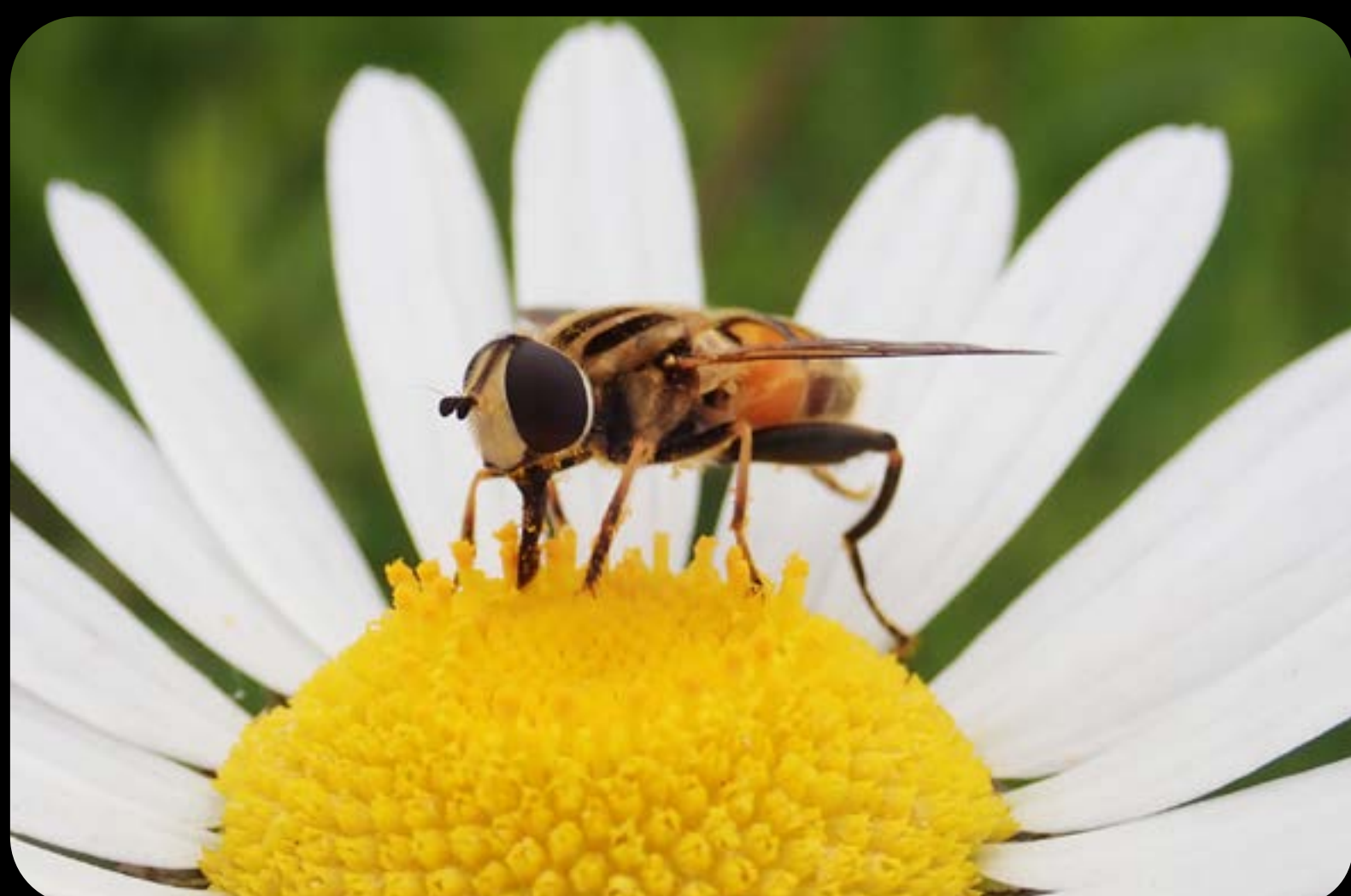




ゼニアオイに訪
花するブチヒゲ
カメムシ



トキワハゼに訪
花するアザミウ
マの一種



ヒナギクに訪花
するシマアシブト
ハナアブ

